

---

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problems Mailbox.**

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-245924

(P2001-245924A)

(43) 公開日 平成13年9月11日 (2001.9.11)

(51) Int. Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	ターコード <sup>*</sup> (参考)
A 6 1 F	13/494	A 6 1 F 5/44	H 3 B 0 2 9
	13/15	A 4 1 B 13/02	K 4 C 0 9 8
	13/511		E
	13/49		
	5/44		

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願2000-59673 (P2000-59673)

(22) 出願日 平成12年3月3日 (2000.3.3)

(71) 出願人 500099858

クリエーティブカミヤ株式会社

東京都町田市成瀬が丘2丁目2番8号

(72) 発明者 藤本 隆平

東京都町田市成瀬が丘2丁目2番8号 ク

リエーティブカミヤ株式会社内

(74) 代理人 100084571

弁理士 平野 玄陽

Fターム (参考) 3B029 BA02 BA03 BB02 BD12 BD14

BD16

4C098 AA09 CC03 CC10 CC21 CC39

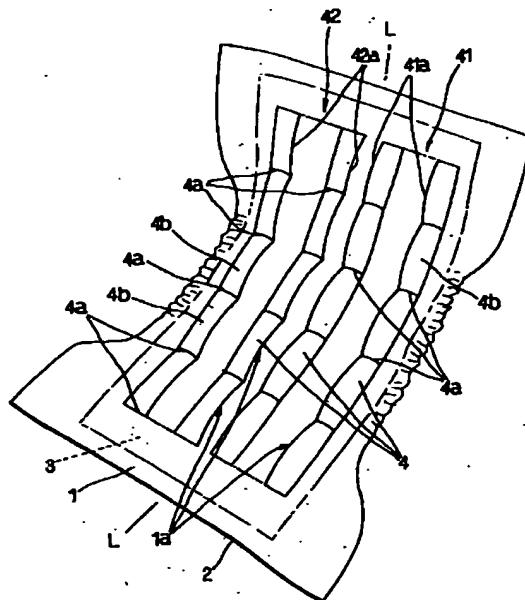
CE06 CE07 CE08 CE13 CE14

(54) 【発明の名称】 使い捨ておむつ

(57) 【要約】

【課題】 軟便を確実に捕捉して横漏れを防止でき、又装着時の違和感を一掃できるようにする。

【解決手段】 透液性の表面シート1と不透液性の裏面シート2との間に吸液性材3を備えてなる使い捨ておむつであって、上記の表面シート1の表側にアリーツ4を、長手方向に延びて且つ長手方向と直交する幅方向に並列して複数形成する。表面シート1の長手方向に延びる中央線Lを境に、右側半分のアリーツ4 1は左側縁4 1aを解放させ、左側半分のアリーツ4 2は右側縁4 2aを解放させて表面シート1に夫々折り重ねる。又アリーツ4を長手方向にわたって一定の間隔をあけて表面シート1に止め付ける。このアリーツ4によって表面シート1が、小袋状のポケット部1 aを複数備える。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 透液性の表面シートと不透液性の裏面シートとの間に吸液性材を備えてなる使い捨ておむつであって、上記の表面シートの表側にアリーブが長手方向に延びて且つ長手方向と直交する幅方向に並列して複数形成され、表面シートの長手方向に延びる中央線を境に、右側半分のアリーブが左側縁を解放させ、左側半分のアリーブが右側縁を解放させて表面シートに夫々折り重ねられ、又アリーブが長手方向にわたって一定の間隔をあけて表面シートに止め付けられ、このアリーブによって表面シートが小袋状のポケット部を複数備えてなることを特徴とする使い捨ておむつ。

【請求項2】 請求項1記載の使い捨ておむつであって、アリーブが平行状に形成されると共に、アリーブの横幅が表面シートの幅方向にわたって同一に形成されたことを特徴とする使い捨ておむつ。

【請求項3】 請求項1記載の使い捨ておむつであって、表面シートの長手方向に延びる中央線に近いアリーブほど幅広状に形成されたことを特徴とする使い捨ておむつ。

【請求項4】 請求項1記載の使い捨ておむつであって、アリーブの形成間隔が、表面シートの長手方向に延びる中央線から遠ざかるに連れて幅狭状に形成されたことを特徴とする使い捨ておむつ。

【請求項5】 請求項1乃至4の何れかに記載の使い捨ておむつであって、アリーブの長手方向における止め付け箇所が、隣り合うアリーブ同士で位置がずらされてなることを特徴とする使い捨ておむつ。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、使い捨ておむつに関し、更に詳しくは大便が軟らかい便（以下、軟便という）のときでも、横漏れを確実に防止できるよう形成した使い捨ておむつに関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】従来この種のおむつとしては、例えば透液性の表面シートと不透液性の裏面シートとの間に吸液性材を備え、上記の表面シートの後側の半分位置に、幅方向に延びる隆起部を前後方向（長手方向）へ間欠的に複数並列させてなるものがある（例えば特開平11-318976号公報参照）。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】ところでこの種のおむつは、軟便を確実に捕捉して前後左右への流出、漏出を防止でき、又装着時に肌にフィットして違和感を使用者に与えることがないよう、形成されているのが望ましい。

【0004】しかるに従来品は、上記の通り、隆起部が前後方向に間欠的に形成されていたから、隣り合う隆起部の溝状の隙間から、幅方向（横方向）に軟便が流れ出

し易く、又隆起部が肌を圧迫するため違和感を使用者に与え易かった。

【0005】本発明は、このような従来品の問題点に鑑み、提案されたものである。従って本発明の技術的課題は、軟便を確実に捕捉して横漏れを防止でき、又装着時における違和感を使用者に与えることがないよう形成した使い捨ておむつを提供することにある。

## 【0006】

【課題を解決するための手段】本発明は、上記の課題を解決するために、次のような技術的手段を採る。

【0007】即ち本発明は、図1等示されるように、透液性の表面シート1と不透液性の裏面シート2との間に吸液性材3を備えてなる使い捨ておむつであって、上記の表面シート1の表側にアリーブ4が長手方向に延びて且つ長手方向と直交する幅方向に並列して複数形成され、表面シート1の長手方向に延びる中央線Lを境に、右側半分のアリーブ41が左側縁41aを解放させ、左側半分のアリーブ42が右側縁42aを解放させて表面シート1に夫々折り重ねられ、又アリーブ4が長手方向にわたって一定の間隔をあけて表面シート1に止め付けられ、このアリーブ4によって表面シート1が小袋状のポケット部1aを複数備えてなることを特徴とする（請求項1）。

【0008】本発明の場合、アリーブ4の形成個数やその横幅は任意である。又ポケット部1aの容積や個数も、表面シート1の縦横のサイズ等により、適宜選定されるので良い。

【0009】又本発明は、アリーブ4が平行状に形成されると共に、アリーブ4の横幅が表面シート1の幅方向にわたって同一に形成されるのが好ましい（請求項2）。

【0010】この場合は、アリーブ4の形成を容易化でき、製造コストを低廉化できるからである。

【0011】又本発明は、図6に示されるように、アリーブ4が、表面シート1の長手方向に延びる中央線Lに近づくほど幅広状に形成されるのが好ましい（請求項3）。

【0012】大便は、通常、表面シート1の長手方向に延びる中央線Lの線上位置に排泄される。この本発明の場合は、中央線Lに近いほどポケット部1aの開口が大きくなるから、これによれば大便を中央線Lに近い位置で捕捉収納でき、その分、横漏れを防止できるものである。

【0013】又本発明は、図7、図8に示されるように、アリーブ4の形成間隔Dが、変更されて形成されるのでも良い。この場合特に、図8に示されるように、アリーブ4の形成間隔Dが、表面シート1の長手方向に延びる中央線Lから遠ざかるに連れて幅狭状に形成されるのが好ましい（請求項4）。

【0014】この場合は、中央線Lの付近に排泄された

便でポケット部1aが確実に開口され、その結果便を捕捉し易くなるからである。

【0015】又本発明は、図9に示されるように、ブリーツ4の長手方向における止め付け箇所4aが、隣り合うブリーツ4同士で位置がずらされてなるのが好ましい（請求項5）。

【0016】この場合は、ブリーツ4の谷間を越えて幅方向に流れる排泄物を、隣り合う外側のブリーツ4のポケット部1aで捕捉できるから、横漏れを確実に防止できる。

【0017】

【発明の実施の形態】以下、本発明の好適な一実施形態を添付図面に従って説明する。

【0018】図1等において、1は透液性の表面シートであり、2は不透液性の裏面シートである。3は、吸液性材としての吸水性ポリマーである。この吸液性材3は、表面シート1と裏面シート2との間に設けられている。

【0019】本発明では、上記の表面シート1に、その長手方向に延びて且つ長手方向と直交する幅方向に並列してブリーツ4が複数形成されている。ブリーツ4は、この実施形態では図2に示されるように、平行状に形成されると共に、ブリーツ4の横幅が表面シート1の幅方向にわたって同一に形成されている。

【0020】Lは、表面シート1の長手方向に延びる中央線である。ブリーツ4は、この中央線Lを境に、右側半分のブリーツ41は左側縁41aを解放させ、左側半分のブリーツ42は右側縁42aを解放させて表面シート1に夫々折り重ねられている。

【0021】又ブリーツ4は、長手方向にわたって一定の間隔をあげ、表面シート1に止め付けられている。この止め付け箇所4aは、この実施形態では熱溶着され、ブリーツ4は、この箇所4aにおいて表面シート1及び吸液性材3と一体化されている。又止め付け箇所4aの間の部分4bは、表面シート1から離され、解放されている。本発明品は、これにより表面シート1に、小袋状のポケット部1aが複数形成されている。

【0022】次に本発明の作用を説明する。

【0023】本発明の場合、排便されると、吸液性材3が図4の状態から、図5に示されるように、小便で膨張する。この場合、ブリーツ4の止め付け箇所4aの間の部分4bは、上記の通り、表面シート1から離されている。

【0024】従って吸液性材3が膨張すると、この膨張する表面シート1と臀部との間に排泄された便5（図5参照）が、膨張する表面シート1を押し返す。その結果図5に示されるように、ブリーツ4の上記の部分4bが表面シート1から離され、ポケット部1aが開口して、便5がこのポケット部1aに捕捉される。

【0025】

【発明の効果】以上説明したように本発明は、ブリーツを長手方向に延びて且つ長手方向と直交する幅方向に並列して複数形成し、表面シートの長手方向に延びる中央線を境に、右側半分のブリーツは左側縁を解放させ、左側半分のブリーツは右側縁を解放させて表面シートに夫々折り重ね、又ブリーツを長手方向にわたって一定の間隔をあけて表面シートに止め付け、これにより表面シートが小袋状のポケット部を複数備えてなるものである。

【0026】従って本発明の場合、吸液性材が膨張すると、排泄された便がこの膨張する表面シートを押し返し、上記のポケット部を開口させる。それ故これを使用すれば、ポケット部で便を捕捉できるから、横漏れを確実に防止できる。

【0027】又本発明の場合、ブリーツは表面シートにほぼ面一状に畳まれているから、装着時における違和感を使用者に与えることがない。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明おむつの好適な一実施形態を示す斜視図である。

【図2】同上おむつの平面図である。

【図3】図2のIII-III線における要部の断面斜視図である。

【図4】同上おむつの作用を説明するための要部断面図である。

【図5】同上おむつの作用を説明するための要部断面図である。

【図6】同上おむつの他の実施形態を示す要部平面図である。

【図7】同上おむつの他の実施形態を示す要部平面図である。

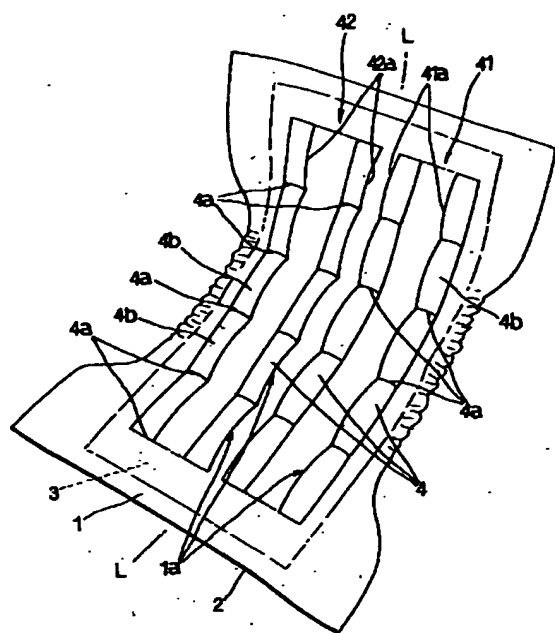
【図8】同上おむつの他の実施形態を示す要部平面図である。

【図9】同上おむつの更に他の実施形態を示す要部平面図である。

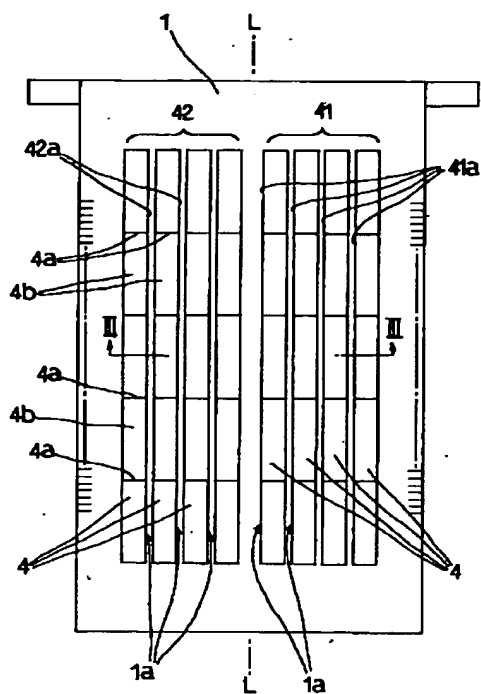
【符号の説明】

- 1 表面シート
- 1a ポケット部
- 2 裏面シート
- 3 吸液性材
- 4 ブリーツ
- 41 右側半分のブリーツ
- 41a 左側縁
- 42 左側半分のブリーツ
- 42a 右側縁
- 4a 止め付け箇所
- 4b 止め付け箇所の間の部分
- 5 便
- D ブリーツの形成間隔
- L 中央線

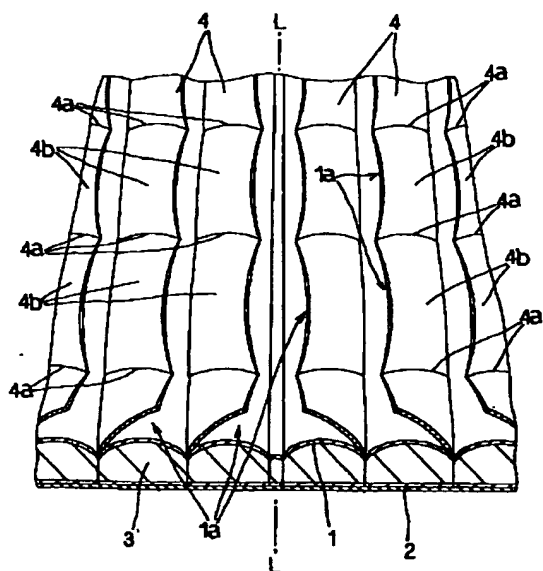
【図1】



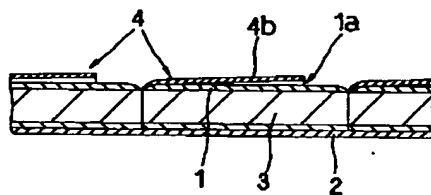
【図2】



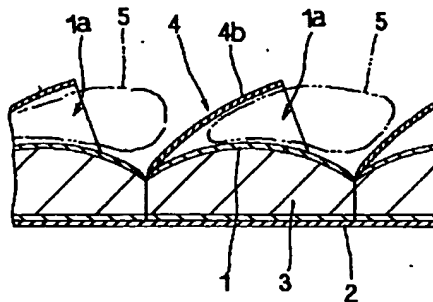
【図3】



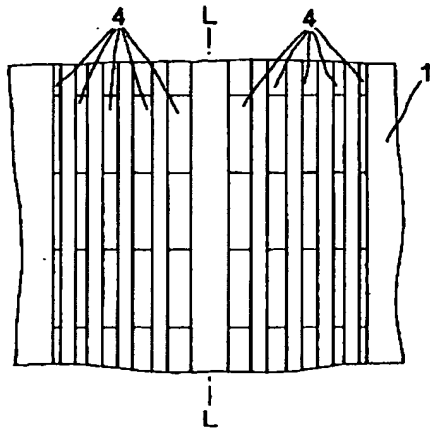
【図4】



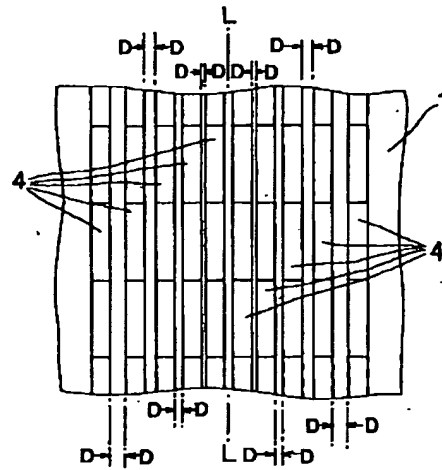
【図5】



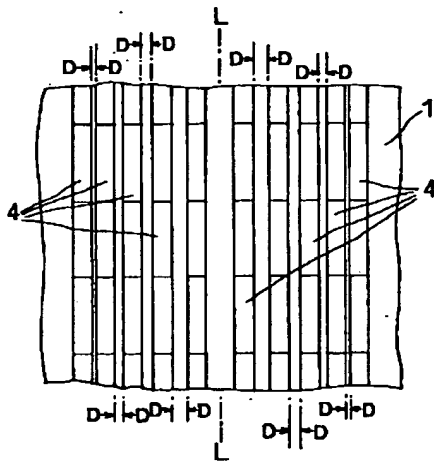
【図6】



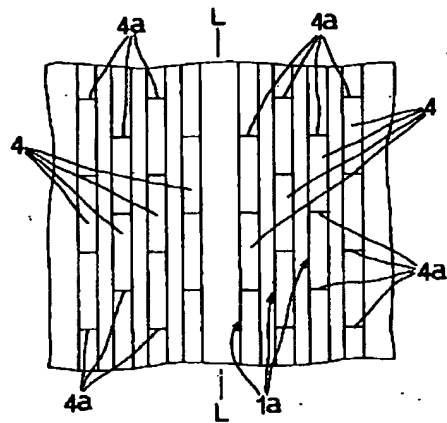
【図7】



【図8】



【図9】



**HPS Trailer Page  
for  
EAST**

---

**UserID: KReichle\_Job\_1\_of\_1  
Printer: cp2\_3d16\_gbkpptr**

**Summary**

<b><u>Document</u></b>	<b><u>Pages</u></b>	<b><u>Printed</u></b>	<b><u>Missed</u></b>	<b><u>Copies</u></b>
<b>JP2001245924A</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>0</b>	<b>1</b>
<b>Total (1)</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>0</b>	<b>-</b>